

目次

□巻頭言 コンクリートダムの施工設備……………城 島 誠 之 7

グラヒヤ—愛知用水二期事業

愛知用水二期事業の工事計画と施工……………宮 下 紀 光 8

蓮^{ユズリ}ダムのベルトコンベヤによる
コンクリート打設設備……………小 倉 昭 三 8
丸 山 崇 明 8

真野ダムの自動化コンクリート運搬設備……………高 島 博 義 13

奈良俣ダム建設工事で考案した機械設備……………小 沼 文 二 20

トンネルコンテナ (TC) 工法による
急速ずり出し施工……………富 上 松 田 義 晴 武 治 28
三 枝 俊 28

□随 想 戦後40年、社会と私……………兼 子 功 32

全自動油圧ドリルジャンボの施工実績……………鈴 木 宏 平 昭 34
—山陽自動車道志和トンネル西工事……………瀬 戸 口 博 昭 34

ローディングショベルの積込性能試験
によるバケット形状の検討……………市 場 和 信 也 博 夫 41
兵 頭 田 利 夫 41

建設省における共同研究制度について……………藤 本 保 46

市街地土木工事公衆災害防止対策要綱の改正について……………50

□新工法紹介

再生ペースダウン工法/マスチックシール
工法/アブレイシブジェット切断工法/……………調 査 部 会 62
PBS 工法/埋入式鋼板セル工法……………62

□新機種ニュース……………調 査 部 会 67

□文献調査

制御波形発生器を備えた弾性波探査装置/
地中レーダの建設分野での利用……………文 献 調 査 委 員 会 71

□ISO 規格紹介

土工機械に関する ISO 標準規格 9……………I S O 部 会 74

□整備技術

建設機械メカトロニクスの整備〔第3回〕……………整 備 技 術 部 会 76
回転速度センサ……………76

□建設機械化研究所抄報 <142>

392. 山田重機 EC-50 型コンクリートブレイカ……………78

393. サカイ SW 60 型振動ローラ……………79

394. サカイ T 2 型タイヤローラ……………80

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………調 査 部 会 82

行事一覧……………82

編集後記……………(岩波・和田) 80

▲表紙写真説明▶

油圧ショベル SK 07-2

株式会社 神戸製鋼所

本機は人間尊重をテーマに開発し、操作性、作業性を大幅に向上させた最新の中型油圧ショベルである。大型キャブ採用により居住空間を30名アップさせるとともに室内のデタッチャブル化、ウインドウォッシャー、間欠ワイパーなど新機能の追加により乗用車タイプの運転室としている。また作業性も微操作選択モードの設定により細かい作業も容易に行なえる。使いやすさを徹底的に追求している。

◀主な仕様▶

標準バケット容量……………	0.7 m ³
全重量……………	18,500 kg
エンジン出力……………	120 PS
最大掘削半径……………	9,850 mm
最大掘削深さ……………	6,550 mm